

アジアからみた福井のグローバル・ビジネス

Global Business in Fukui from Asian perspective



募集要項

プログラム名	アジアからみた福井のグローバル・ビジネス
派遣先大学・機関名	主に福井の日系企業等(ふくいアライアンスメンバー企業)の海外拠点および本学協定校
研修先(国・都市)	マレーシア・クアラルンプールとベトナム・ホーチミン
派遣期間	2026年9月6日(日)~2026年9月11日(金)(6日間) 【現地到着】2026年9月5日(土) 【現地出発】2026年9月11日(金) ※予定 ※往復航空券は国際課が代理店を通して全員分まとめて手配します。 ※研修前後に個人的な旅行を含めることは認められません。
研修概要	<p>この授業は、共通教育科目『アジアからみた福井のグローバル・ビジネス』で、地域企業に就職した外国人材と相互理解を図りながら、多文化協働によって地域ビジネスを牽引できる学生の育成を行うことを目的としています。なお、授業期間を通してグループ単位での活動・学習を基本とし、リーダーシップやチームワークスキルを高めるとともに、積極的な発言・行動の意識醸成を行います。帰国後の成果発表は、グループ単位で行います。訪問国は、マレーシア、ベトナムです。</p> <p>授業の構成： 第1部(渡航前研修)：現地研修準備、多文化協働に関する課題提示および、第2部での研修計画の発表(4回、4コマ分相当) 第2部(海外研修)：現地にある福井拠点の企業中心に訪問し、ディスカッションや情報収集をする。(10コマ分相当) 第3部(成果発表)：グループでの成果発表(準備含む)。(3回、3コマ分相当)</p>
滞在方法	指定ホテル(2人1部屋)
参加費用	200,000円程度(往復航空券、現地ホテル代)(注)現時点での見積もりで変更あり ※海外旅行保険料、空港までの往復交通費、渡航前泊ホテル代、現地での交通費・食事代等は含まれません。 ※詳細は後述の「 ■その他注意事項 」を参照してください。
引率	あり
対象	全学部・全研究科・全学年 ※プログラム期間中に試験・再試・講義・実習のある学生は参加できません。
定員	最小催行5名、最大催行10名 ※定員に満たない場合は実施しないことがあります。また、定員上限を上回る場合、面接による選考が行われる場合があります。
奨学金 ※①と②の併給不可	① 日本学生支援機構 海外留学支援制度(JASSO) (マレーシア1ヶ月：8万円) ※本奨学金の受給には、「マラヤ大学研修(Summer Enrichment Programme)」に参加し、かつ、引き続き本プログラムに参加することが必須条件となります。 なお、マラヤ大学研修の具体的な内容や詳細については、「マラヤ大学研修(Summer Enrichment Programme)募集要項」を必ず併せてご確認ください。いずれか一方のみの参加や、要件を満たさない場合は受給対象外となりますのでご注意ください。

単位付与	2 単位 本プログラムへの参加にあたっては、以下の授業科目の履修登録が必須となります。 <ul style="list-style-type: none"> 対象授業科目:「アジアからみた福井のグローバル・ビジネス」(学部共通教育科目) 担当教員: グローバル・エンゲージメント推進本部 島田先生 単位区分: 共通教育「教養教育科目群 社会経済分野」として単位が付与されます。
UF-GLP ポイント	① 説明会への参加 :【国際教養】ポイント対象 ② プログラムへの参加 :【実践・貢献】ポイント対象 ※①②は積算可 ※UF-GLPとは?・参加登録は こちら
学内参加申込方法	締切までに指定の書類を国際課に提出。 詳細は下記「 学内参加申込提出書類 」を確認すること。
問合せ先	福井大学国際課 学生交流担当 Eメール: studyabroad@ml.u-fukui.ac.jp TEL:0776-27-8404

■学内参加申込提出書類

・締切:2026年5月7日(木)17:00 ※厳守

・提出先:国際課

(文京)学生交流センター1階

(松岡)管理棟1階学務課内

(敦賀)事務室1階

・申込方法:下記①~⑥すべての書類の送信・提出を以て参加申込完了。

《オンライン》

① [参加申込フォーム送信](#)

《紙で国際課へ提出》※A4判で揃えること。②③の様式は[こちら](#)

② 「福井大学 短期海外研修プログラム 参加申込書」

※助言・指導教員(医学部生は学年主任)の自筆署名が必要(代筆不可)

③ 「誓約書」

※保証人の自筆署名が必要(代筆不可)

※保証人が遠方に住んでいる場合、郵送での対応が必要

④ パスポートの原本の写し

※未取得者は、記入済みの「[一般旅券発券申請書](#)」のコピー(氏名のローマ字表記があるもの)を提出。

[申請方法](#)についても確認すること。

⑤ 語学能力証明書類写し(あれば)

⑥ エッセイ(A4 1枚程度・Word タイプ打ち)

テーマ『地域で活躍するグローバル人材を目指す』

※学籍番号、所属(学部/研究科・学科/専攻)、氏名を記載すること

■今後のスケジュール

5月7日(木)17:00	学内参加申込締切
5月15日(金)以降	参加決定通知、航空券購入、参加費用支払
6月19日(金)	集中講義 (3限目)
7月3日(金)	集中講義 (3限目)
7月10日(金)	集中講義 (3限目)
7月17日(金)	集中講義 (15:15-16:45)

7月17日(金)	危機管理セミナー (13:00-15:00) ※対面参加必須
7月下旬	国際課オリエンテーション(海外旅行保険・危機管理サービス加入) ※対面参加必須
渡航1週間前	事前課題提出
9月6日(日)~10日(金)	現地研修
帰国後10日以内	帰国後課題提出
9月28日(月)	成果発表会準備-1 (2限目)
9月29日(火)	成果発表会準備-2 (2限目)
9月30日(水)	成果発表会 (2限目)

■その他注意事項

参加費用に含まれる費用

- ・往復航空券代および関連費*1
- ・滞在費 ※渡航日前泊は含みません。

※現地交通費(空港-ホテル、研修先-現地滞在先間の交通費)は含みませんが、おおよそ、100USD程度(現地徴収)。

参加費用に含まれない費用 ※変更の可能性有

- ・日本国内移動交通費
- ・空港送迎費(往復)
- ・海外旅行保険料*2
- ・危機管理サービス利用料*3
- ・参加費用支払手数料
- ・海外渡航申請手続費用(パスポート申請・ビザ申請など)
- ・海外用SIMカード購入、レンタルWi-Fiなど海外でのインターネット通信環境整備にかかる費用*4
- ・手荷物超過料金
- ・その他個人的支出 など

*1 **往復航空券**:参加者確定後、国際課が代理店を通して全員分を一括で購入します。日本発着日、経路、乗換回数、前泊後泊の有無などは状況によって変わり、参加者決定後に参加者に連絡します。また、関連費には燃油サーチャージ、空港施設利用料、代理店手数料等を含みます。フライトは全員同じ便を利用するため、研修前後に個人的な旅行を含めることは認めません。できるだけ安価な航空券の手配に努めますので各種制約についてはあらかじめ理解してください。

*2 **海外旅行保険料**:大学指定の海外旅行保険(ジェイアイ傷害火災保険:取扱窓口(株)アークスリーインターナショナル)への加入を全員必須としています。詳細は渡航約1カ月前に実施の国際課オリエンテーションで案内しますので、個人で別の保険には加入しないでください。

*3 **危機管理サービス利用料**:海外旅行保険同様、参加者全員加入必須の危機管理サービスです。有事の際の安否確認やトラブル時の相談窓口となります。申込方法等詳細は、国際課オリエンテーションにて案内します。

*4 **インターネット通信環境**:派遣先大学内および滞在先では無料でインターネットが利用できます。その他の場所や移動時の利用を想定した海外用SIMカード等の購入は任意ですが、危機管理上、保険会社や大使館とのやりとりは電話連絡が基本となるため、海外でも携帯電話通話ができる状態・契約にしておくことを強くお勧めします。

■キャンセルについて

原則、参加申込以降のキャンセルは受け付けません。やむを得ない事情により参加をキャンセルする場合、プログラム費、滞在費、往復航空券代等にかかるキャンセル料は各手配先のポリシーマニュアルに基づき参加者の自己負担となります。